

幸い哉

喜真

もあはれは

一とさるるよけ

布所

○

新ちけきもよまよ柳の事

古龍

意々々々々猫の舌がしや十日子

民之

ハなななな人をもよまうけ

也洗

喜極や去るハ時目此流一舟

鬼工

原は家やあぬのつれはなより

松泉

ふろをに

梅のをもよまうかくまぬ草をあり

蒼虬

喜目の中よりなな椿う那

空阿

正月や家あれハこけ梅の花

左琴

梅う枝のあはれはなな種うは

祖明

越多場

